

各 位

会 社 名 新興プランテック株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 吉川 善治
 (コード番号 6379 東証第 1 部)
 問 合 せ 先 取締役専務執行役員 池田 俊明
 (Tel 045-758-1950)

平成 30 年 3 月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、下記のとおり平成 29 年 11 月 6 日に公表した平成 30 年 3 月期通期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期業績予想との差異（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	87,000	5,450	5,650	3,500	75.71
実績値 (B)	89,611	6,375	6,634	4,452	96.31
増減額 (B - A)	2,611	925	984	952	
増減率 (%)	3.0	17.0	17.4	27.2	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	101,923	7,904	7,934	4,746	102.68

(2) 個別

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	81,000	5,150	3,350	72.47
実績値 (B)	83,319	5,948	4,443	96.12
増減額 (B - A)	2,319	798	1,093	
増減率 (%)	2.9	15.5	32.6	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	95,982	7,248	4,414	95.50

2. 差異の理由

当期（平成 30 年 3 月期）は定期修理工事が端境期にあたりましたが、定期修理工事の工事量が想定以上に増加したことにより、売上高が前回発表予想値を上回りました。

損益面では、収益管理の強化、作業効率の向上、直接・間接コストの圧縮など、継続的なコスト低減を図り、収益の確保に努めた結果、各利益において前回発表予想値を上回りました。あわせて、親会社株主に帰属する当期純利益および当期純利益においては、過年度外国税の還付があったことおよびタイ王国連結子会社の事業撤退・解散処理に伴い法人税が減少したことにより、前回発表予想値を上回りました。

以 上